

地盤工学会中部支部 イブニングセミナー

## 「中川運河の今昔・未来」開催のご案内

主催：公益社団法人 地盤工学会中部支部

地盤工学会中部支部では月1回程度のペースで講習会やイブニングセミナーを開催しています。令和元年度は計7回を計画しています。今回は、(株)熊谷組の関口龍一氏を講師に迎え、初学者から中級者を対象に「中川運河の今昔・未来」と題した講習会を下記の要領で行います。中川運河の建設の秘話や、名古屋の水運に果たした役割、将来の観光資源としての可能性などをお話していただきます。

多くの方のご参加をお待ちしておりますので、奮ってご参加下さい。

G-CPD ポイント数：2

日時： 令和元年10月25日（金曜日）、18:00～20:00

場所： 名城大学 天白キャンパス 研究実験棟2 2階 K-261

キャンパスマップ：<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

会費： 個人会員・特別法人会員 500円、学生会員 500円、非会員 1,000円

(\*特別会員同行者無料特典対象講習会)

講演題目： 「中川運河の今昔・未来」

講師： 関口龍一氏 (株)熊谷組

講演概要：

中川運河の歴史は古く、大正13年に名古屋市が「都市計画運河網」を決定し、国の事業認可を受け、大正15年には起工式が行われ、昭和7年に総事業費1939万円で完成しています。

昭和26年には名古屋港管理組合に管理が移管され、物流最盛期の昭和39年に出入船舶7万5千隻貨物量401万2,277トンにも達しました。その後、モータリゼーションの普及に伴い、物流量は激減し、水運としての役割はほぼ終わっています。近年、都会の「水辺のプロムナード」として注目されはじめ、名古屋港への定期船の運航や、種々のイベントなども開催されています。

本講演では、運河の歴史的な変遷と未来の可能性についてお話しします。

皆様、奮ってご参加ください。

申込み方法： 地盤工学会中部支部のホームページの当行事案内ページ申込みフォームよりお申込みください。(参加費は当日お支払ください。)

URL：<http://jgs-chubu.org/>

申込み期限： 令和元年10月21日（月曜日）

問合せ先： 公益社団法人 地盤工学会中部支部

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目9番26号ポーラビル8F

TEL: 052-222-3747 FAX: 052-222-3773 E-mail: jibanachu@jeans.ocn.ne.jp